

事業系 指定ごみ袋制度導入に関するアンケート調査【小山広域保健衛生組合】

※アンケートフォームは、ブラウザのクッキー(Cookie)を利用しています。(Cookie対応のブラウザでないとは動作しません) お問い合わせフォームを開いてから60分を超えた場合、内容の送信ができなくなりますので、もし送信までに時間がかかる際には、事前にメモ帳やワードなどで文章を作成してから問合せフォームに貼り付けてください。

Q1：貴事業所の業種について最も近いものを選択してください。

- 農林漁鉱業 建設業 製造業
- 電気・ガス・熱供給・水道業 情報通信業 運輸・郵便業
- 卸売・小売業 金融・保険業 不動産・物品賃貸業
- 飲食店・宿泊業 教育業 医療・福祉
- その他

Q2：貴事業所の形態について最も近いものを選択してください。

- 事業所・営業所 店舗・食堂 工場・作業所
- 倉庫・配送センター・車庫 その他(病院・宿泊施設・集客施設・教育施設等)

Q3：貴事業所と居住施設の併設について該当するものを選択してください。

- 併設していない 併設している(店舗兼住宅等)

Q4：貴事業所の従業員数について該当するものを選択してください。

パート・アルバイトの方を含めてください。

- 1~4人 5~9人 10~49人
- 50~99人 100人以上

Q5：貴事業所のある自治体について該当するものを選択してください。

- 小山市 下野市 野木町

Q6：貴事業所で実施しているごみの分別区分について近いものを選択してください。【複数選択可】

- 可燃ごみ
- 生ごみ
- プラ容器包装(プラマーク)
- 不燃ごみ
- 可燃系資源物(新聞紙、雑誌、コピー用紙、段ボール、衣類等)
- 不燃系資源物(びん・缶・ペットボトル)
- 分別はしていない

Q7：可燃ごみの処理について該当するものを選択してください。

- 貴事業所で市町の一般廃棄物収集運搬許可業者に委託している
- 貴事業所の管理会社等が市町の一般廃棄物収集運搬許可業者に委託している
- 貴事業所で中央清掃センター（小山市）に直接持ち込んでいる
- 家庭ごみ収集所に排出している
- その他

Q8 : 排出される可燃ごみについて最も多いものを選択してください。（必須）

- 生ごみ
- 資源化できない紙ごみ
- プラマークのないプラスチックごみ
- 草、葉
- その他 → Q10に回答してください。

Q9 : 排出される可燃ごみについて2番目に多いものを選択してください。

- 生ごみ
- 資源化できない紙ごみ
- プラマークのないプラスチックごみ
- 草、葉
- その他 → Q10に回答してください。

Q10 : Q8・Q9の「その他」の内容を入力してください。

Q11 : 1日の可燃ごみ排出量を45L袋に換算すると何袋程度になるか入力してください。

わからない場合は【不明】と入力してください。

袋程度

Q12 : 1か月分の可燃ごみ処理経費を入力してください。

わからない場合は【不明】と入力してください。

円程度

Q13 : 可燃ごみ排出に使用しているごみ袋の容量について該当するものを選択してください。（必須）

複数ある場合は最もよく使用している袋を選択してください。

- 15L以下
- 20L
- 30L
- 45L
- 70L
- 90L
- その他 → Q14に回答してください。

Q14 : Q13の「その他」の内容を入力してください。

Q15 : Q13で選択したごみ袋の厚さについて該当するものを選択してください。

- 0.015mm以下
- 0.02mm
- 0.025mm
- 0.03mm
- 0.035mm以上
- わからない

Q16 : Q13で選択したごみ袋の取っ手の有無について該当するものを選択してください。

- 取っ手あり（U型袋）
- 取っ手なし（平型袋）

Q17 : Q13で選択したごみ袋の購入方法について該当するものを選択してください。【複数選択可】

- 小売店で購入
- 取引業者から購入
- インターネット通販で購入
- その他 → Q18に回答してください。

Q18 : Q17の「その他」の内容を入力してください。

Q19 : 指定袋制度が導入される場合、指定袋に求める仕様について該当するものを選択してください。【複数選択可】（必須）

- 様々なサイズの袋を導入してほしい
- 可能な限り安価な袋にほしい
- 破れにくい丈夫な袋を導入してほしい
- バイオマスプラスチックを使用するなど、環境に配慮した袋を導入してほしい
- 取っ手付きの袋にほしい
- その他 → Q20に回答してください。

Q20 : Q19の「その他」の内容を入力してください。

Q21 : 指定袋制度が導入される場合、ごみの減量やリサイクルについて貴事業所の考えに近いものを選択してください。

- 今よりも積極的にごみの減量やリサイクルに取り組むと思う → Q22に回答してください。
- すでにごみ減量やリサイクルに取り組んでいるため、指定袋導入後も変わらないと思う → Q22に回答してください。
- 今はごみ減量やリサイクルに取り組んでおらず、指定袋導入後も変わらないと思う
- わからない

Q22 : ごみの減量やリサイクルについて今後取り組むと思う（すでに取り組んでいる）ものを選択してください。【複数選択可】

- ごみとリサイクルできるものの分別を徹底する
- 修理できるものは修理し、物を長く使うようにする
- 従業員のペットボトル飲料などの持参を控えるよう働きかける
- 従業員にごみの減量やリサイクルに関する教育や研修を行う
- 社員食堂等の食品ロス削減に取り組む
- 両面コピーや紙面の電子化などを推進して古紙の排出抑制に努める
- 古紙再生事業者等を活用する
- その他 → Q23に回答してください。

Q23 : Q22の「その他」の内容を入力してください。

Q24 : 指定袋制度に関するご意見等がございましたらご記入ください。

Q25 : 貴事業所の名称と連絡先を入力してください。

入力いただいた情報は、同一事業所からの重複回答の有無及び回答内容を確認させていただく場合に使用します。

確認する